

地域が支える
舟渡小の教育

令和7年7月発行
No.94号



HP開設
学校も町も
行事日程を
全部載せます！

板橋区立舟渡小学校 学校支援地域本部

学校支援ボランティア情報

地域コーディネーター運営委員 広報担当

運動会前日 フラッグの準備

数年前までは、運動会で吊るされるフラッグは各国の国旗でした。それが、子どもたちの描いたオリジナルのフラッグに変わってからは、参加する児童だけでなく、ご来賓や保護者の方々も、当日にはフラッグを見上げる姿が多く見られるようになったと感じています。

あいキッズでは、これまで運動会後の片付けを継続してお手伝いさせていただいていましたが、昨年度からは職員が前日のフラッグの取り付けにも携わらせていただいています。

いつもとは違う位置から見るフラッグは、運動会への期待感をより一層高めてくれました。設置作業の最中には、児童から「先生ー！」と声をかけてもらうこともあり、私たちも大きなやりがいを感じています。(舟渡小学校あいキッズ 責任者 太田 幸一)



舟渡ラーメン



6月21日の土曜授業は、子どもたちが楽しみにしている舟渡ラーメンが食べられる日でした。当日の天気は快晴で気温が30度近くなり、子ども達の熱中症の心配もありましたが、舟渡ラーメンを提供してくれるリバーサイド舟渡のメンバーの方々を中心に、子どもたちに喜んでもらえるように準備を進めてきました。

ラーメン提供当日は、子どもたちが登校する前の朝早くから準備を進めていただきました。そして、10時30分からラーメン提供を開始。リバーサイドのメンバーの方々が声を掛け合いながら協力して作ってくれたラーメンを、5、

6年生は一人一人がラーメンの提供場所まで受け取りに行き、それ以外の学年はPTAが受け取り、各教室に運びました。5、6年生が提供をしてもらった際には、子どもたちが「ありがとうございます」や「いただきます」、食べ終わった際には、「おいしかったです」や「ごちそう様でした」とお礼等をしっかりと伝えられていました。炎天下でのラーメン作りは大変だろうと思いますが、子どもたちの言葉を聞いて、リバーサイドの方々も力をもらっているようでした。

リバーサイド舟渡の活動は、10月・区民祭り、11月・赤塚農業まつり、荒川マラソン、桜まつりと続きます。是非、各会場に足を運んで舟渡ラーメンを味わってください。リバーサイド舟渡の皆様、今回もおいしい舟渡ラーメンを提供していただきありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。(舟渡小学校PTA 浅見 真一)

6年生 調理実習補助



6月18日、19日の2日間で初めての調理実習でほうれん草とじゃがいもを茹でる授業をしました。班のみんなでお皿を洗ったり、片づけたりと協力的に行っていました。

ほうれん草は醤油、じゃがいもは塩コショウとシンプルな味付けでしたが、子どもたちがすごく美味しそうに食べているのが印象的でした。(保護者ボランティア 塚本 麻美)



2年生 町探検

6月に入って2年生の子どもたちは2回に分かれて舟渡の町探検に出かけました。1度目はクラスごとに3か所に分かれて公園、企業、お店などを回りました。2度目は訪問してみたいところに分かれグループごとに回りました。クラスごとの1度目の町探検でお手伝いに参加くださった地域、保護者の方々から一言いただきました。

- ・子どもたちが見るポイントをよくわかっていたことが驚きました。(地域ボランティア 増山 新一)
- ・雨の中の探検でいつもと違う様子を見て、子どもたちが楽しそうでした。(金子 有美)
- ・見たことがある景色を子どもたちと一緒に見て、楽しかったです。(丸山 菜美)
- ・雨の中、最後まで怪我無く探検できてよかったです。(小林 杏里)
- ・あいにくの天気でしたが、それがまた子どもたちに普段と違う見え方があったと思いました。(浅田 珠貴)



2度目に訪問したのは、ワイルド珈琲、かどや、清水豆腐、まつや食堂、舟渡郵便局、さかなやのごはん、せんごく、八字是有せんべい、地域センター、ヤマト運輸、ケアポート、志村橋児童館、SOSILA 板橋、日本金属板橋工場、浮間公園、舟渡三丁目こどもひろば、舟渡二丁目31番あそび場。こんなにもたくさんの企業やお店にご協力いただき心から感謝です。

体カテスト補助



毎年行っている体カテスト、今年もたくさんの保護者、地域の方々がお手伝いに来てくださいました。ほんの一部の保護者ボランティアさんから一言いただきました。

- ・低学年の小さな体で精一杯頑張る姿も、中・高学年の記録更新を目指す真剣な眼差しも、それぞれの成長がまぶしくて感動しました。貴重な体験の場と、子どもたちの成長を見せていただき、ありがとうございました。(岩本 奈津子)



- ・みんな力強く頑張っていて、可愛かったです。(鳥濱 裕花)
- ・高学年の子どもたちがむきになって頑張っているのが楽しかった。(菅原 飛鳥)
- ・去年の記録を超えられるように頑張っている姿が感動でした。(古馬 裕子)
- ・みんなよく頑張っていました。(増川 夏子) ・青春を思い出しました。(瀬尾 良平)
- ・成長が見られて嬉しかったです。(岩本 直)

1年の朝顔 2年さつまいも、オクラ 3年キャベツ 5年田植え



・5月の連休明けの8日、1年生の朝顔の種蒔きを3、4間目を使い3クラスが入れ替わりで、種5粒を蒔き、支柱を立て、朝顔の鉢への水まきがとてもスムーズにできました。1、2時間目に地域コーディネーターのみなさんが鉢に土を入れ準備をしてくださったからです。

2年生のオクラ種蒔きとさつまいも苗植え付けを12日、こちらは3時間目に3クラス同時に行いました。オクラの種蒔き用の鉢の土入れと置き場所は先週の土曜日に準備しました。子どもたちは、種を2粒蒔き、名前シールを鉢に貼り、水をあげました。その後プール裏の花壇に行きサツマイモの苗を各クラス2畝ずつ植え付けました。花壇3面のさつまいも畑ができました。5年生は、21日に1、2、3時間目を各クラスが使い、プランタとパケツ16個に10cm程に伸びた苗を植え付け、ピオトープ周囲が42個の田んぼになりました。

3年生のモンシロチョウ観察用キャベツの鉢植えを3月初旬に作り、5月中旬頃モンシロチョウが産卵、それを教室で卵、幼虫、さなぎ、成虫の段階を観察、キャベツがレースの様に穴だらけ。そして、さなぎは天井や壁にも出現！最後に6月にはモンシロチョウが教室で飛んでいた。迷惑だったかな？でもちょっと微笑ましい光景、窓を開けると外へ飛んで行ったとのことでした。(スーパーボランティア 増山 新一)

2年生のさつまいも&オクラはお手伝いに来てくれた保護者にも一言いただきました。

- ・土いじりの経験がない子がいたので、良い経験になったと思います。(金子 有美)
- ・たくさんオクラとさつまいもができるといいね。(増川 夏子)
- ・親も子どもあまり土を触る機会がないので、とても貴重な体験をしました。(今泉 直美)

